

2021 年度 楽患二一ニヨ評価

2021 年度の取り組み

- コロナ禍においても要請に基づく縮小の上、閉園することなく継続していました
- 東京オリンピックを園内で園児参加で楽しむなど、多くのイベントを実施しました

保護者等による評価 ※結果データは最終ページ参照

- 活動スペース、体制、内容については肯定評価全数
- 他園との交流の機会はコロナ禍でもあり無評価
- 子どもの状況について、保護者との連携が取れているとの評価多数
- 保護者同士の連携は、いいとの評価
- 緊急時、災害時の対応については中評価
- 個人情報に十分注意しているとの評価全数
- 子どもは通所を楽しみにしているとの評価全数
- 事業所の支援に満足しているとの評価全数

保護者の声

「毎回、色んな遊びを提供してくださり、楽しそうに参加する様子が送ってくださる写真から伝わってきます」

「コロナ禍のため、機会をもうけられないと思います」

「いつも写真を送ってくださるので、園での楽しい様子が感じとれます」

「HP ではないけど連絡帳や送迎時対面での説明があります」

「行くときは泣きますが、園では楽しんでいる様子が写真や連絡帳から伝わってきます。食事スタイルが落ち着かないのですが、細かく注意して対応して下さるのでとても助かっています」

「入園当初よりも病状の進行は進んでいるはずなのに、笑顔を見れる機会が増えているのは、園の皆さまのおかげだと感じています。本人の楽しく通っている様子を感じられる事が、何よりも嬉しいです。いつも楽しい遊びを提供していただき、ありがとうございます。引き続き、よろしくお願いします」

「現在も同じく、周りの子と触れ合い刺激を貰えればと思います！」

「園の皆さんが、娘を可愛がってくださってることに、心から感謝しています」

「通所での活動や PT で体力が付き、まわりへの興味が出てきました おかげさまで成長が楽しみです」

職員アンケート結果

- 個人情報の保護、利用者の人格尊重、個別ケアについて留意しているとの回答多数
- 利用者へのサービスに関する悩みをもつ職員は少数
- 安全管理、体調管理は全員意識しているとの回答

事業所全体の振り返り

通常の運営は主にイベントの充実が評価できます。次に課題としてですが、コロナ禍においても閉園することなく運営できたことが評価できます。職員の異動、産休などの変化に先手をうった対応の難しさは依然として課題です。

2022/3/25

特定非営利活動法人楽患ねっと

理事長 岩本貴

保護者等による評価

	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
環境・ 整備・ 体制	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	5		
	職員の配置数や専門性は適切ですか	5		
援助の 適切な 提供	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、サービス計画が作成されていますか	5		
	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	5		
保護者 への 説明 等	他の保育園との交流など、障害のない子どもと活動する機会がありますか	1	3	1
	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	5		
	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	4	1	
	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか			5
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか	5		
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか	2		3
	個人情報に十分注意していますか	5		
非常 時 等 の 対 応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか	3	1	1
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	2	3	
満足 度	子どもは通所を楽しみにしていますか	5		
	事業所の支援に満足していますか	5		